Tomorrow Access主催 01 Expert Pitch

これまでのWeb3とこれから ~目からウロコのWeb3~

2023年1月31日

ホットリンク 代表取締役 グループCEO Nonagon Capital 投資責任者 内山 幸樹



プロフィール

内山幸樹(Koki Uchiyama)

株式会社ホットリンク代表取締役グループCEO 株式会社Nonagon Capital Founder&投資責任者 一般社団法人 Famiee 代表理事

1995年 東京大学大学院博士課程在学中に日本最初期の

検索エンジンの開発&検索エンジンベンチャーの創業に関わる。

2000年 株式会社ホットリンクを創業。

2013年 東証マザーズ上場。

2015年 米国企業を買収し、海外展開。

現在 シリコンバレーに在住

委員会等

- ・内閣官房のデジタル市場競争本部「Trusted Web推進協議会」委員
- ・総務省の「データ流通の国際標準化推進に資する検討会」メンバー
- ・新経済連盟の「多様な性的指向・性自認の活躍推進プロジェクト」チームリーダー



プロフィール

ブロックチェーン・Web3との関わり

- ・2015年 ・FTX Japan(元Liquid社)にエンジェル出資
- ・2019年 ・東京大学ブロックチェーンイノベーション寄付講座 設立
 - ・世界最初のWeb3カンファレンス「Web3 Summit Berlin」「Concensus NY」等に参加。 世界と日本の差に驚愕。
 - ・Stake Technologies渡辺創太らと、<u>Web3勉強会(Web3.JP)</u>を立ち上げ。
 - ・Stake Technologies(Aster Network)にエンジェル投資
 - ・LGBTQの課題解決方法として、ブロックチェーンを活用した民間によるパートナーシップ 証明書を発行する一般社団法人Famieeを設立。Ethereum Foundationの支援プロジェクトに 認定。
- ・2020年 ・シリコンバレーに居を移動。現地のWeb3コミュニティに深く入り込む
- ・2022年 ・Nonagon Capital 設立。世界のWeb3スタートアップに直接投資。

ブロックチェーン技術への取り組み

StakeTechnologies起業時から、

世界Tier1の取引所への上場&トークン時価総額2bnまで伴走



Stake Technologies

ついに2年間作ってきた日本発パブリックブロックチェーンAstar NetworkがグローバルTier1取引 所に上場しました。長らく投資家として伴走してくれた金子 剛士 内山 幸樹国光 宏尚 出井 伸之 Toyotaka Sakaiさんありがとうございました。ここからが本番なので2000億円ちょっとのポニ コーンではなく1兆円単位のデカコーン目指して頑張ります。



渡辺 創太 ASTARメインネットローンチおめでとう~! 2100億円のポニコーンw 日本発で、 ここまできたのは本当に誇らしい!次は1兆円!やったろう~!













Kraken







KuCoin

ブロックチェーン技術への取り組み

2019年より、グローバルのWeb3スタートアップを対象とした 投資Fundへ出資。世界の最先端のWeb3トレンドをトラック

投資Fund

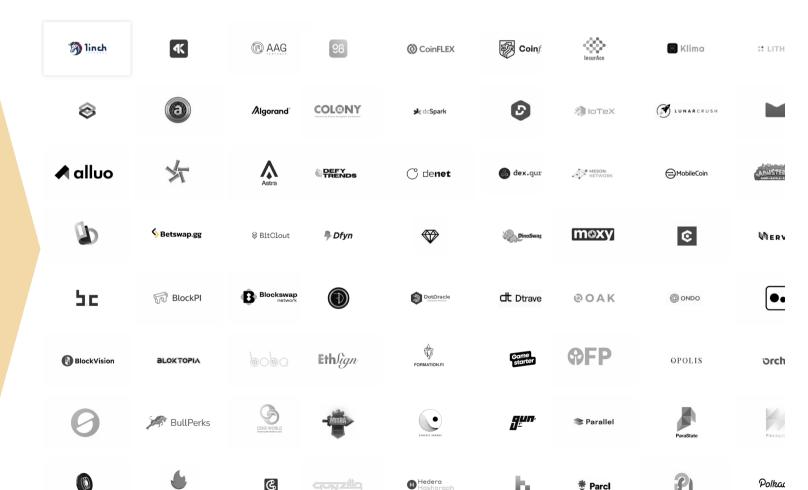




Cryptos

Next Web Capital

投資先

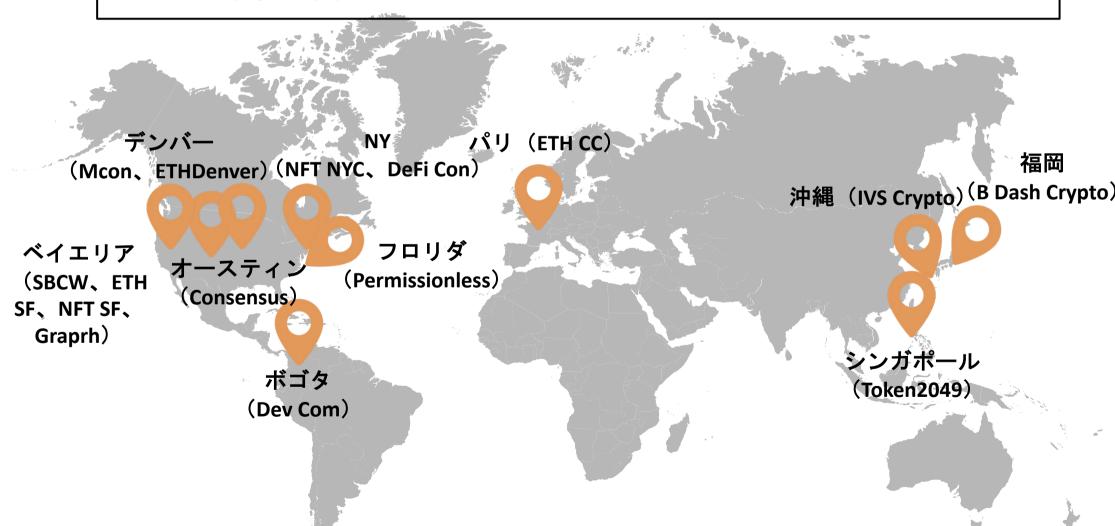


Nonagon Capital

昨年1年間:26件

日本人で最多の国際Web3カンファレンス参加*

*当社調べ



Nonagon Capital

現在、自己資金での投資を実行中。 名だたるVCとの共同投資をいくつも実施。

投資ステージ	ÿ	投資ステージ	投資タイプ	概要(共同投資先)
OPEN BLOX		シード	トークン	元テンセント等のメンバーで構成される Web3ゲームスタジオ (Shima Capital)
Few and	Far	シード	トークン	NFT+DeFiの仕組みを取り入れた 新しいNFTマーケットプレイス (Pantera)
PARA La	abs	ポストシード	株式	Polkadot上のDeFiプロトコル (Shima Capital)
Hydra Ventur	es	ファウンディング	株式	特定のバーティカルに特化した投資DAOに 投資するDAO (1kx、Meta Cartel Ventures)
	verse	シード	トークン	トークンエコノミクスを利用した DAOによるアニメ作成プラットフォーム

ブロックチェーン技術への取り組み

政府のWeb3政策立案にも積極的に関与



自由民主党 デジタル社会推進本部 Web3PT 御中

NFTホワイトペーパーへの追加的提言

Web3.JP 有志一同 2022年8月31日



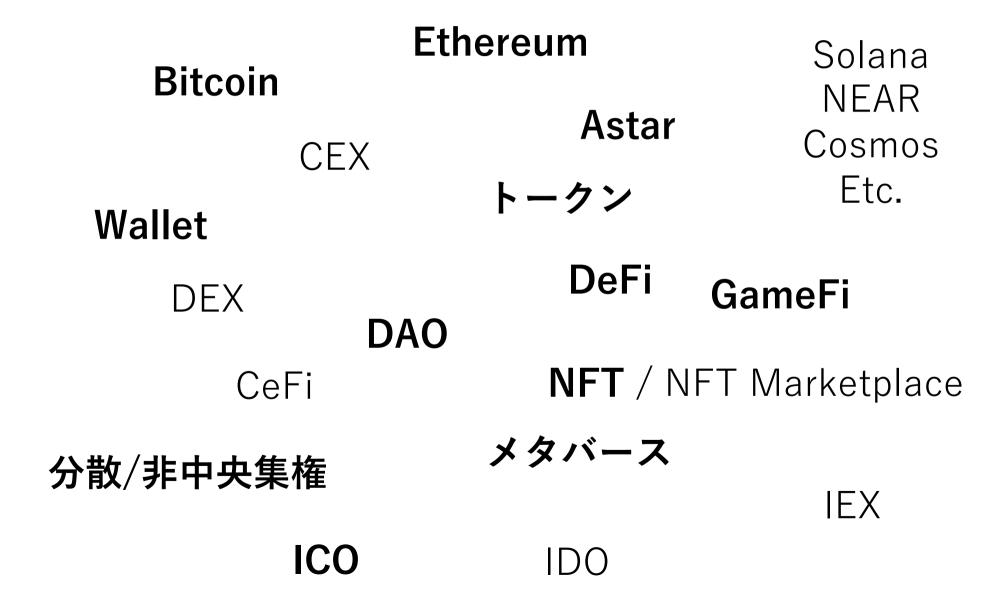
平井卓也(ひらいたくや) is at 自由民主党.

August 31, 2022 · Chiyoda, Tokyo, Japan · 🕙

デジタル本部 web3PT。今回は、web3.JP有志(ホットリンク内山社長が代表世話人)から「NFTホワイトペーパー」への追加的提言をいただきました。web3分野で起きるであろう国際競争という視点で追加されたもので、我が国がweb3のグローバル市場で戦っていくために有益な「攻め」の提言でした。 #平井卓也 #NFT #web3

これまでのWeb3とこれから

そもそもWeb3って?



そもそもWeb3って?

Web3の定義は?

分散型台帳?

非中央集権?

分散型システム?

トークンを使ったサービス?

Trustless?

定義にそんなに意味はない

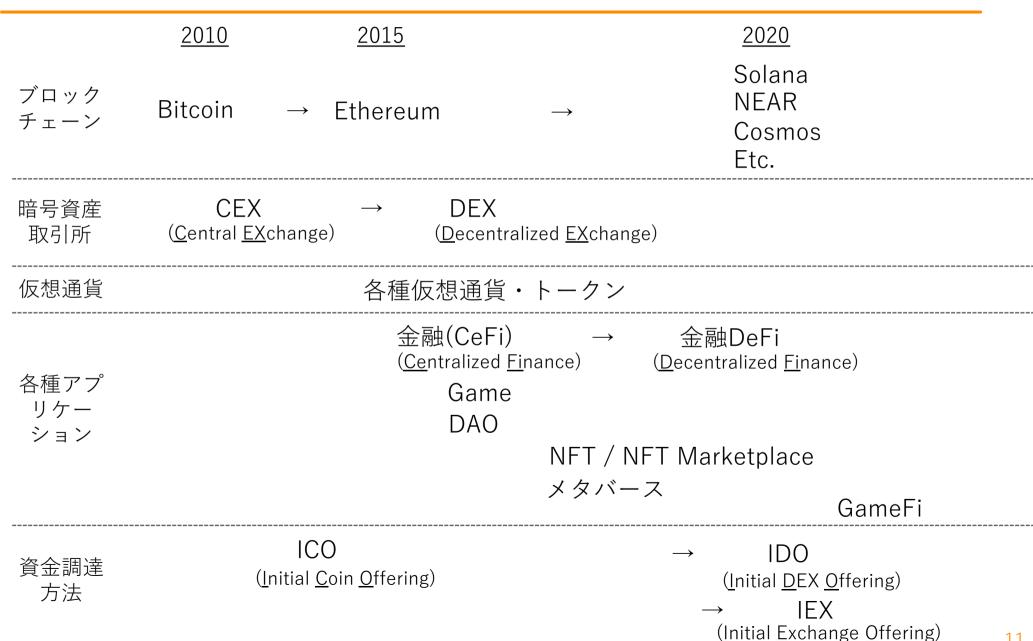
Web3は、誰かが"Web3"を定義して、 設計したわけではない。

bitcoinの発明から連なる、**ブロック チェーン技術をベースとして発展した 様々なサービスを総称**して、Web3と 呼んでいる。

Web3は、これまらも**まだまだ進化 し・変化続ける**概念。

これからのWeb3を予測するには、 Web3の成り立ちから、その本質を理 解することが大事。

Web3の進化のプロセス



Web3の進化をたどる

ビットコインを再発明してみよう

課題

- ・紙幣はコストがかかる
- ・もっと早く・安く送金したい

・中央銀行は信用できない

- ・デジタルマネーを作ろう
- ・デジタルの情報は、コピーできる デジタルのお金をコピーできないようにするにはどうすればよいか?
- ・お金自体をデジタルで作るのはやめよう!↓
- ・お金自体はつくらず、お金の所有者・所有量の記録簿を作ろう!!!
- ・台帳

送り元	送り先	金額
	Aさん	100円
Aさん	Bさん	30円
Bさん	Cさん	10円

- ・お金自体をデジタルで作るのはやめよう!
- ・お金自体はつくらず、お金の所有者・所有量の記録簿を作ろう!!!
- ・台帳

送金台帳

送り元	送り先	金額
	Aさん	100円
Aさん	Bさん	30円
Bさん	Cさん	10円

所持金台帳

持ち主	金額
Aさん	70円
Bさん	20円
Cさん	10円

課題

- ・紙幣はコストがかかる
- ・もっと早く・安く送金したい

・中央銀行は信用できない

- ・ 中央の権威・信頼に依存しない仕組みを作ろう
- ・分散型にして、みんなで、かつ、誰か一人に依存することのない形にしよう
- ・悪さする人がいても大丈夫にするには?
- みんなに参加してもらうには、どうする?
- ・不正に台帳書き換えたら、すぐに分かるように
 - → ブロックをジグソーパズルのようにつなぐ
 - → 大多数の人が持っている台帳を正解に
- ・通帳とハンコを持っている人しか、送金できないように & 誰でもはんこが本物か確認できるように → 公開鍵暗号・電子署名

課題

- ・紙幣はコストがかかる
- ・もっと早く・安く送金したい

・中央銀行は信用できない

- ・ 中央の権威・信頼に依存しない仕組みを作ろう
- ・分散型にして、みんなで、かつ、誰か一人に依存することのない形にしよう
- ・悪さする人がいても大丈夫にするには?
- みんなに参加してもらうには、どうする?
- ・みんなが賛同する素晴らしい**ビジョン**を示す(論文)
- ・トークンを付与する → **自分事化**してもらう、**経済インセンティブ**を付与する
- ・約束手形のようなトークン → ビジョンが実現したら価値になる
- ·フェアネスの再設定 → 資金拠出だけが貢献ではない ·自分が多く取らない

Web3以外とWeb3の"貢献"と"オーナーシップ"の考え方

	Web3以外	Web3
対象	株式	トークン
株主	・お金を出した人が基本、株式を 保有できる。金を出すことが株式 保有の前提。	・お金を出した人の貢献は、 MAX20%程度の貢献。
創業者・従業員	・創業者や従業員の貢献は、SO で少し、報いられる。10%程度。	・お金を出していなくとも、時間を使ってプロジェクトに貢献した、創業者やコアチームも、20%程度の割当とみなされる。
パートナー・ユーザ	パートナーや、ユーザは、株式 を持たない	パートナーや、ユーザの活動も、 貢献として認められる

Web3の進化をたどる

2010

Bitcoin

2015

2016~

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行可能に
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み

- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン(自分事化)
 - ・トークン(経済インセンティブ)
 - ・新しいフェアネス

Web3の進化をたどる → Web3のこれから

この特徴を利用したら、何ができる?

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行できる
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み
- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン(自分事化)
 - ・トークン(経済インセンティブ)
 - ・フェアネスの再設定

Web3の進化をたどる → Web3のこれから

この特徴を利用したら、何ができる?

・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み

台帳

送り元	送り先	何を	どれだけ?
	Aさん	ETH	100
Aさん	Bさん	ETH	30
Bさん	Cさん	ETH	10

Web3の進化をたどる → Web3のこれから

この特徴を利用したら、何ができる?

・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み

台帳

送り元	送り先	何を	どれだけ?	
	Aさん	ETH	100	
Aさん	Bさん	ETH	30	
Bさん	Cさん	ETH	10	
Artist X	Βさん	絵画Xの 所有権	1つ	
Bさん	Artist X	ETH	20	N

Web3の進化をたどる → Web3のこれから:NFT編

他の特徴と組み合わせたら、何ができる?

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行できる
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み
- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン (自分事化)
 - ・トークン (経済インセンティブ)
 - ・フェアネスの再設定

①高額なアート作品の権利をX分割 し、少額予算からでも高額アート 作品の購入・投資に参加可能にす る

Web3の進化をたどる → Web3のこれから:NFT編

他の特徴と組み合わせたら、何ができる?

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行できる
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み
- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン (自分事化)
 - ・トークン(経済インセンティブ)
 - ・フェアネスの再設定

②アート作品の権利をNFT化&分割し、その売買マーケットを構築することで、 2次流通しにくいアート作品の2次流通を発生させ、投資価値を上げる

Web3の進化をたどる → Web3のこれから:NFT編

他の特徴と組み合わせたら、何ができる?

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行できる
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み
- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン(自分事化)
 - ・トークン(経済インセンティブ)
 - ・フェアネスの再設定

③デジタル情報以外に、様々な 権利を記録し、売買できるように する

Web3の進化をたどる

2010

Bitcoin

2015

2016~

DeFi / DAO / NFT / GameFi

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行可能に
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み

- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン(自分事化)
 - ・トークン(経済インセンティブ)
 - ・フェアネスの再設定

Web3のこれから:DAO編

DAOの定義は?

Decentralized Autonomous Organization?

貢献した分だけインセンティブがもらえる組織?

意思決定に参加できる組織?

決定されたことが、自動で実行される組織?

定義にそんなに意味はない

DAOは、Ethereum創業者のVitalikが、論 文で提唱した組織形態。

様々なWeb3プロジェクトや組織が、トークンを活用して、組織運営をどう効率化・理想化させられるのか?を模索しており、

これからもまだまだ進化し続ける概念。

これからの**DAOの未来を予測するには**、 DAOの成り立ちから、その**本質を理解しな いといけない**。

Web3のこれから: DAO編

下記の特徴を組み合わせて、組織運営をどう改善できるか?

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行できる
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み
- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を 限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン(自分事化)
 - トークン(経済インセンティブ)
 - ・フェアネスの再設定

もともと想定されていた 理論上のDAO

参加者がトークンホルダーになり、

1. ガバナンス

- ・参加者の投票によって意思 決定
- ・決定結果が自動的にプログ ラムで執行される
- ・中央の権威者を排除

2. インセンティブ

・貢献に応じたトークン付与

Web3のこれから:DAO編

今後のDAOの進化予測

- 1. ガバナンス用のトークンと、インセンティブ用のトークンが分かれる
- 2. ガバナンスは、より階層化され・分野毎に分担され、委任される
 - ・組織階層毎に権限規定のようなものができる。 例えると、株主総会決議事項、取締役会決議事項、執行位役員会決議事項
 - ・Financeに関する意思決定は、Financeの専門家に。 開発に関する意思決定は、開発の専門家に
 - ・トークンホルダーは、自分が関与分野・分野する以外は、 業務・判断を委任する
- 3. 運営(提案・投票)を代行するプロフェッショナルデリゲータという職が生まれる
- 4. 組織の進化形態に合わせて、ガバナンス方式が変化する 例. 組織立ち上げ時は、中央集権型。大きくなると、分散型。
- 5. 組織の特性やライフステージに応じた、DAOの設計パターンが構築される

Web3のこれから: DAO編

具体例: WorkDAO(Service DAOの一種)



Web3プロジェクトが、世界各国でメンバーを採用し、グローバルチームを組織した場合、それぞれの国や州によって、労働法や税法、その他様々な規制がある。

それらに全て対応しきれないので、採用になった人には、WorkDAOに参加してもらい、WorkDAOに業務委託する形の形態を取ることで、労働法・税法・経理事務等を、全てWorkDAOにアウトソーシングできる。

Web3のこれから:SDGs編

他の特徴と組み合わせたら、何ができる?

Ethereumの実現によってもたらされたもの

- ・誰でもが、仮想通貨を発行できる
- ・透明性のあるプログラム実行環境
- ・プログラムの自動実行

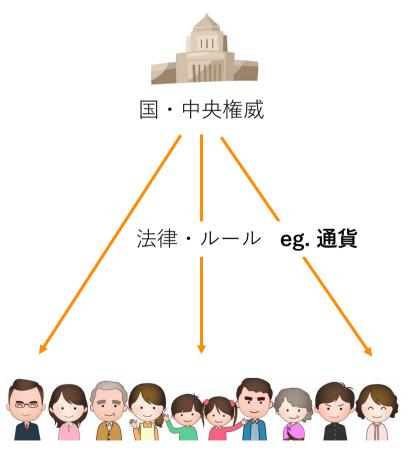
Bitcoinの実現によってもたらされたもの

- ・Bitcoinという仮想通貨
- ・低コスト・高スピードの送金の仕組み
- ・中央の権威者を排除できる仕組み
- ・情報自体はコピーできるのに、情報の所有者を限定できる仕組み
- ・多くの人を巻き込む仕掛け
 - ・ビジョン
 - ・トークン(自分事化)
 - ・トークン(経済インセンティブ)
 - ・フェアネスの再設定

Web3のこれから:SDGs編

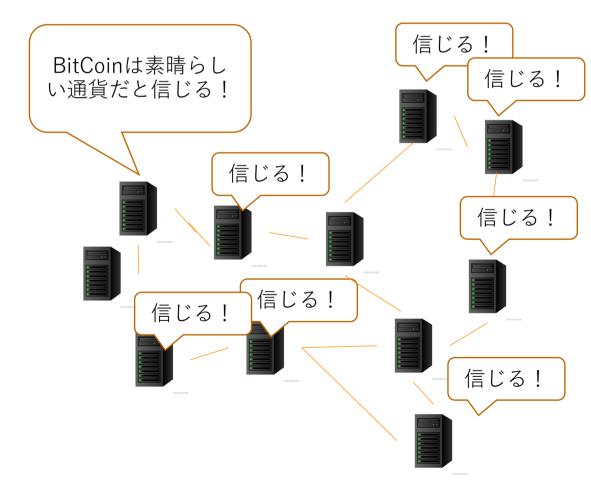
中央集権型社会変革

中央の権威によって、ビジョンを実現する



Web3.0型(分散型)社会変革

ビジョンを信じる一人ひとりが集まり、ビジョンを実現する



現状と課題

■「新しい家族の形態」の例

- LGBT のカップル
- 夫婦別姓を貫きたいカップル
- 精子・卵子提供・代理母を通じでできた親子
- 互いに支え合って生きるシングルマザー同士
- シェアハウスで支えって生きる人達
- 夫婦の権利と義務を自分達で決めたいカップル

等

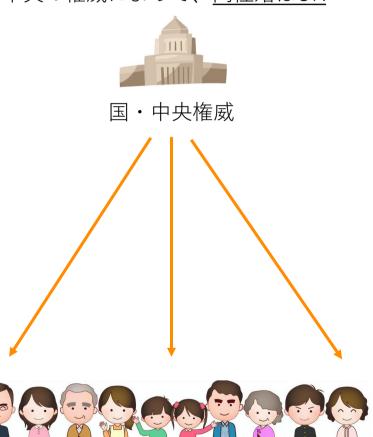
■ 夫婦・家族として認められないデメリット

- 公的年金:被保険者資格健康保険の被扶養者になれない
- ・ 国民健康保険:同一世帯者として認められない
- こどもの親権: 片方が死亡した場合、**子供を手放さないとい** けなくなる事がある
- 離婚時、通常の**配偶者としての権利**
- 相続時の相続権がない
- ・ 手術同意書に同意する権利がない
- 特別養子縁組の**引受権利がない**
- 賃貸契約時:「友人同士NG」の物件の契約ができない
- ・ 公営住宅への入居ができない
- ・ 民間生命保険:受け取り人指定の親族としての**登録ができ** ない
- 育児休業:配偶者として認めてもらえない
- 介護休暇:配偶者・家族として認めてもらえない

Web3のこれから:SDGs編

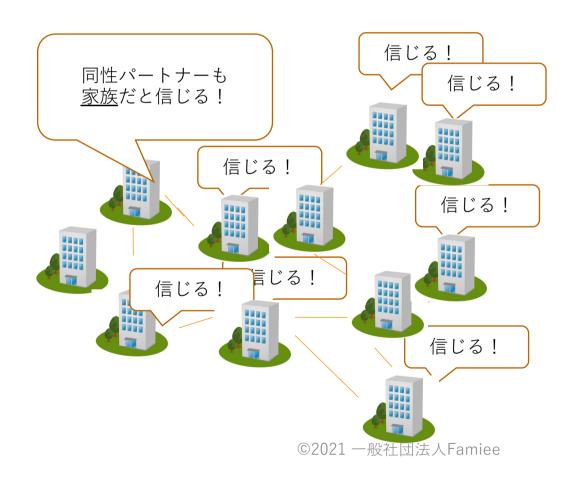
中央集権型社会変革

中央の権威によって、同性婚はOK



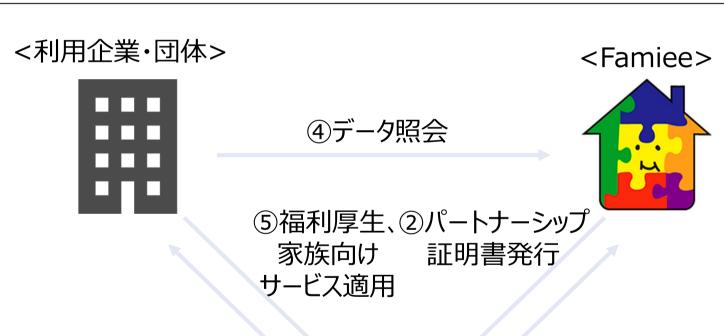
Web3.0型(分散型)社会変革

ビジョンを信じる一人ひとりが集まり、ビジョンを実現する



Famieeのサービスの仕組み

- Famieeの証明書と利用シーン
 - ・実質的に婚姻に相当する関係にある同性パートナーに、パートナーシップ証明書を発行
 - ・その証明書を提示すれば、家族としてサービスを適用する組織ネットワークを構築する



③パートナーシップ 証明書提示



①申請

<同性パートナー> (※) 家族関係

(※) 今後は、同性パートナーに限らず、様々な形態の家族に対して、 家族関係証明書を発行していきます

Famieeの課題解決方法

■発想の転換

これまで

限られた一部の国・地区に 在住する人が

その地区の公的機関に対して

二人の関係を申請し

審査を受け

記録し

二人の関係の登録・証明書を発行

これから

世界のどこに住んでいる人であれ

民間団体(一般社団法人Famiee) に対して

二人の関係を申請し

審査を受け

ブロックチェーン技術によって 改ざん不可能な形で、記録し

二人の関係の登録・証明書を発行

Famieeのサービスの仕組み

2022年10月末時点で大手企業・自治体を含めた70社以上が、受入を表明

①企業内福利厚生 (HPより一部抜粋)

②消費者向けサービス (HPより一部抜粋)

住宅分野

保険分野















アクサ生命 アクサタイレクト



コネクティッドソリューションズ社





rease









医療分野





江戸川病院

Web3のこれから:SDGs編

自社でも今すぐできる、Web3実践

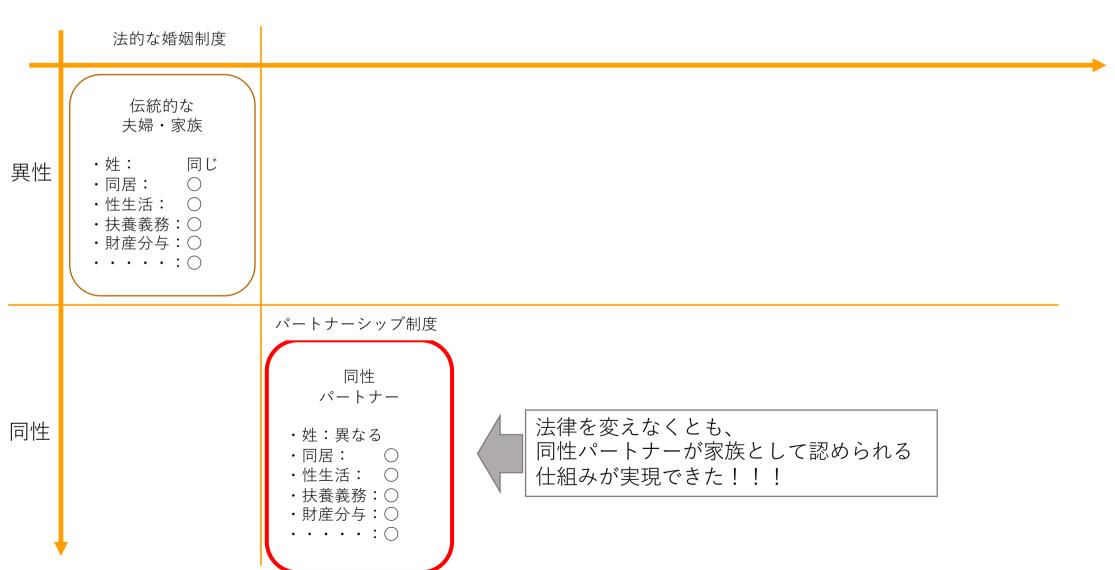
●社内の福利厚生規定において

- ①御社の社内規定の中で、配偶者および家族に関わる福利厚生規定において、同性パートナーも家族として取り扱うようにする。
- ②また、その際の同性パートナー関係を確認される際の書類の一つに、自治体のパートナーシップ証明書やFamieeの証明書を選択肢に加える。

●家族向けのサービスを提供されている場合

①住宅ローンの査定・生命保険の受取人指定・手術の同意書へのサイン・家族カードの発行などの家族向けのサービスを提供されている場合、同性パートナー関係を確認される際の書類として、自治体のパートナーシップ証明書やFamieeの証明書も選択肢に加える。

家族の概念の拡張? 「家族」に加えてパートナーシップ?



家族の概念の拡張? 「家族」に加えてパートナーシップ?

同性パートナー同様、パートナーシップ制度を拡張して、 法律を変えなくとも、多様なパートナーが家族として認められる仕組みが 法的な婚姻制度 実現できるはず!!! コミュニティ 高齢のパートナー 伝統的な 別姓の夫婦・家族 その他の (3人以上の関係) 夫婦・家族 夫婦・家族 ・ 姓: 異なる ・姓: 同じ ・姓: 異なる · 姓: 姓: 異なる 異性 · 同居: · 同居: ○ ・同居: ・ 同居: × · 同居: ○ • 性生活: × ・性生活: ○ ・性生活: 〇 件生活: ? · 性生活: × ・扶養義務:○ · 扶養義務:○ · 扶養義務:○ ·扶養義務:○ 扶養義務:? ・財産分与:? ·財産分与: 〇 ・財産分与:○ ·財産分与:() ・財産分与:? • 育児: : () : ? · · · · : × • • • • : () · 教育: パートナーシップ制度 同居しているシング 同性の 同性 ルマザー同十 パートナー 法的夫婦・家族 ・ 姓: 異なる 同性 同じ · 姓: 姓:異なる · 同居: ○ · 同居: ○ 同居: · 性生活: × · 性生活: ○ · 性生活: ○ ・扶養義務:○ ・扶養義務:○ 扶養義務:○ ・財産分与:? ・財産分与:○ ・財産分与: 〇 : ? • • • • : () • • • • : ()

Web3のこれから:その他

いろいろな特徴の組み合わせを自分で創造してみよう!

	NFT	Web3プロジェクト		
		一般的	DeFi	GameFi
Ethereumの実現によってもたらされたもの				
・誰でもが、仮想通貨を発行できる		\circ		0
・透明性のあるプログラム実行環境		0	0	
・プログラムの自動実行		0	0	
Bitcoinの実現によってもたらされたもの				
・Bitcoinという仮想通貨				
・低コスト・高スピードの送金の仕組み			0	
・中央の仲介者を排除できる仕組み			0	
・情報はコピーできるのに、所有者を限定できる仕組み	0			NFT
・多くの人を巻き込む仕掛け				
・ビジョン		0		
・トークン(自分事化)		0		
・トークン(経済インセンティブ)		0		0
・新しいフェアネス		0		

Web3のこれから:その他



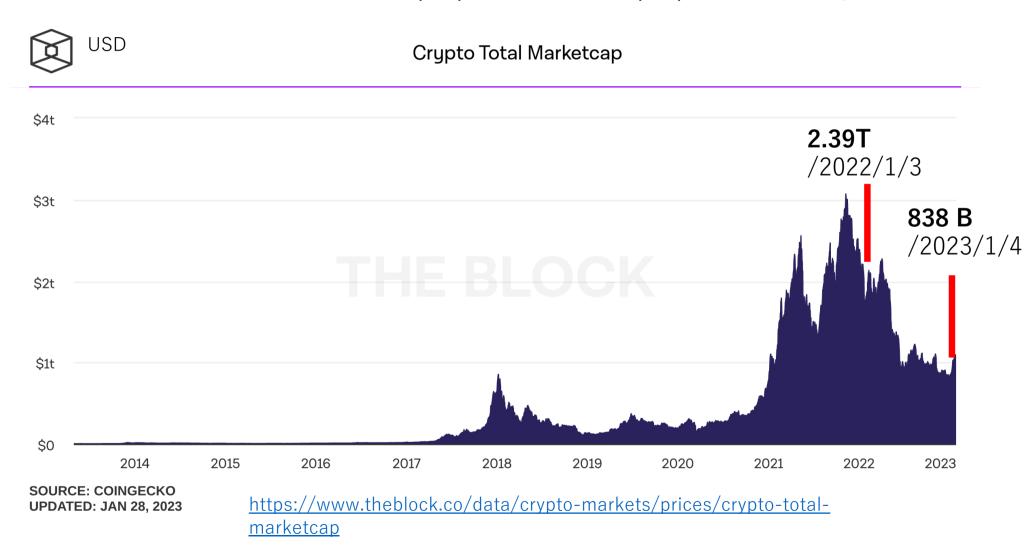
https://note.com/koki_ucchy/n/na3a2706b1a54 ← こちらに、以下の各分野毎の2023年以降の展 望を記載していますので、ご参照ください。

- DeFi
- · DAO
- Wallet
- NFT
- Game
- ・インフラ
- ・社会課題解決への応用
- ・投資
- ・日本のWeb3

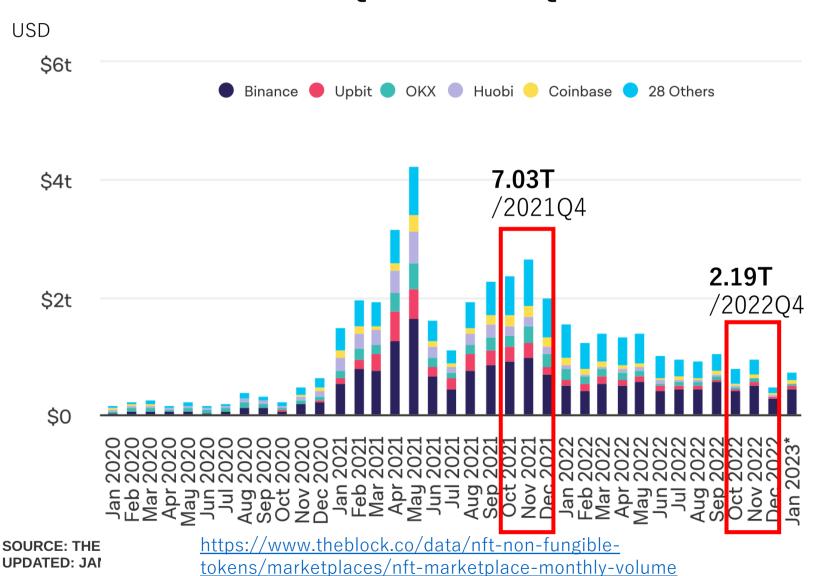
付録:数字で見るWeb3業界の今

仮想通貨全体の時価

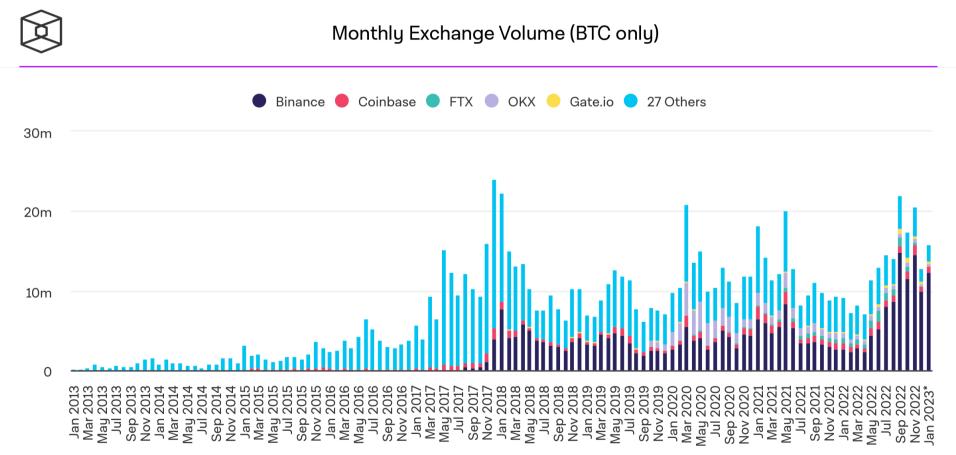
2023/1/4 65%減



仮想通貨の取引高 2021Q4 → 2022Q4 69%減



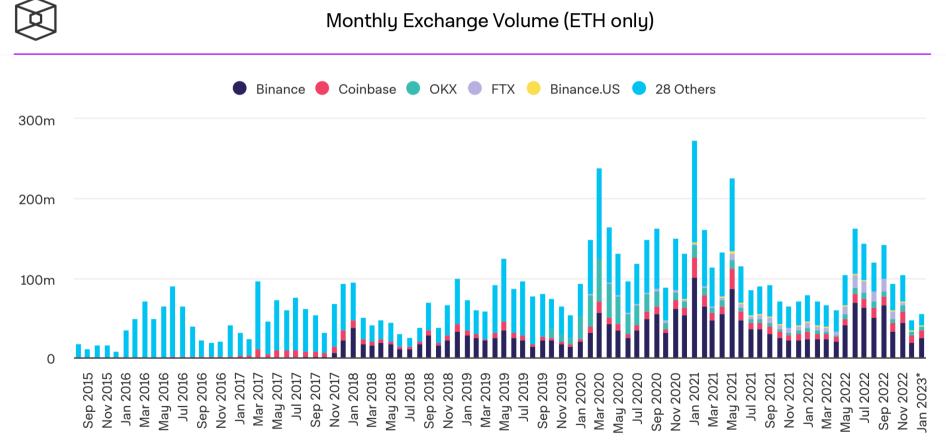
• 仮想通貨の取引量(Bitcoin)



SOURCE: THE BLOCK UPDATED: JAN 30, 2023

https://www.theblock.co/data/crypto-markets/spot/the-block-legitimate-volume-index-btc-only

仮想通貨の取引量(Ethereum)

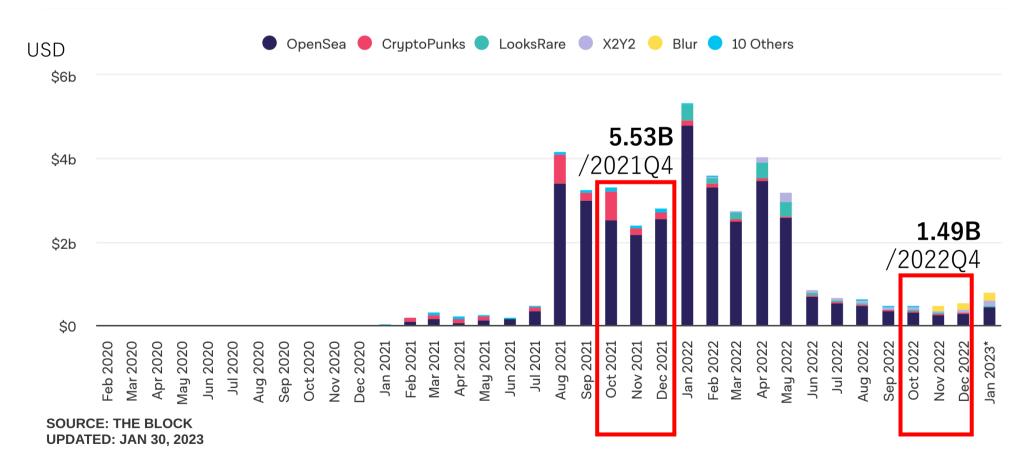


SOURCE: THE BLOCK UPDATED: JAN 30, 2023

https://www.theblock.co/data/crypto-markets/spot/the-block-legitimate-volume-index-eth-only

• Ethereum上のNFTの取引ボリューム(金額)

2021Q4 → 2022Q4 82%減

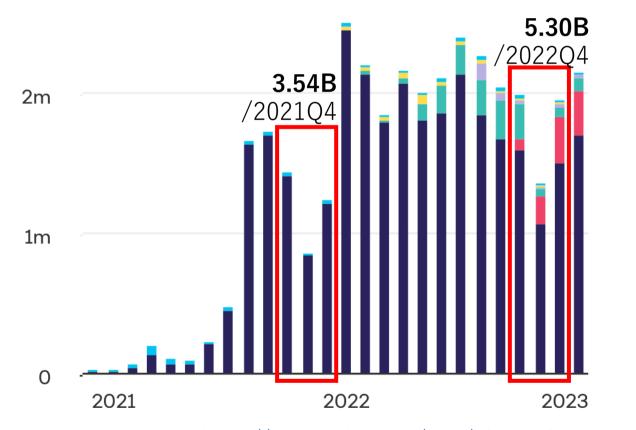


SOURCE: THE BLOCK UPDATED: JAN 30, 2023

• NFTの取引ボリューム(**20021Q4** → 2022Q4 50%増



USD



SOURCE: THE BLOCK UPDATED: JAN 30, 2023

https://www.theblock.co/data/nft-non-fungibletokens/marketplaces/nft-marketplace-monthly-transactions